

こんにちは。最近ようやく晴れの日が増え、新芽を見る機会もあり、冬の終わりを感
じています。カナダに来てから約5ヶ月が過ぎ、留学生活も残り半分になりました。私
のいる地域では早くも春の花が咲き始め、寒暖差が激しいながらも日によっては春の訪
れも感じられます。

さて、1月は冬休みにバドミントンクラブに参加したり、スキートリップに参加した
り、バンドのアクティビティや地域の日本語教室にボランティアで参加したりと新しい
活動にたくさん参加できた月でした。特にバンドのファンドレイジングを募るためのボ
トルドライビングは日本とのリサイクルの仕組みの違いを知れて興味深かったです。私
の地域では空のペットボトルやパック、缶、瓶などを集めるとその分だけ少しですがお
金がもらえるという仕組みがあります。私のバンドのボトルドライビングでは、近所を
車でまわってペットボトルなどを集め、バンドトリップのための資金を作るという活動
をしました。キャップとペットボトルを分けなくていいなど、日本とは違う分別方法で
とても面白かったです。また、私はバックミュージックでピアノを演奏したり、私の友
達は歌を披露したりしました。

また、1月下旬にセミスターが代わり、新しい友達が増えて嬉しい一方で、帰国して
しまう友達もいたので少し寂しく感じる時もありました。私の今学期の教科はアート、
心理学、サイエンス、英語の4教科です。アカデミック教科が増えたのと、心理学とい
う少し専門的な教科をとったため、前学期に比べると毎日勉強に追われ、白鷗の定期考
査前とまではいきませんが放課後や休日は図書館に行き、勉強をしています。英語も前
学期は留学生用のESLという教科だったのがカナダ人学生と同じ英語の授業になったた
め、とても難しくなりました。少しずつ自信がついていた私の英語もまだまだだと思
わされました。特にボキャブラリーはさらに増やす必要があると思うので勉強を続けたい
と思います。

1月を振り返ってみると人間関係で悩むことが多い月でした。私はせっかくカナダに
来たのだからもっと友達を作るべきだと思う一方で、なかなか友達が増えないことや、
いつもいる友達が固定されてしまっていることに罪悪感を覚えていました。なぜ友達が増
えないのかについてばかり考え、人見知りのところや親しくならないと自分の意見を
積極的に言えないといった自分の悪いところばかり見てしまっていました。今月一番仲
の良い友達にその話をしたところ、私のその性格は私の個性だから変える必要はないと
言われました。留学に来たからといって無理に友達をたくさん作る必要はないし、友達
は作るものじゃなくて自然にできるものだよと言われ、ハッとしました。これからは新
しい友達ができるように努めたいと思いますが、友達が少ないことは悪いことではない

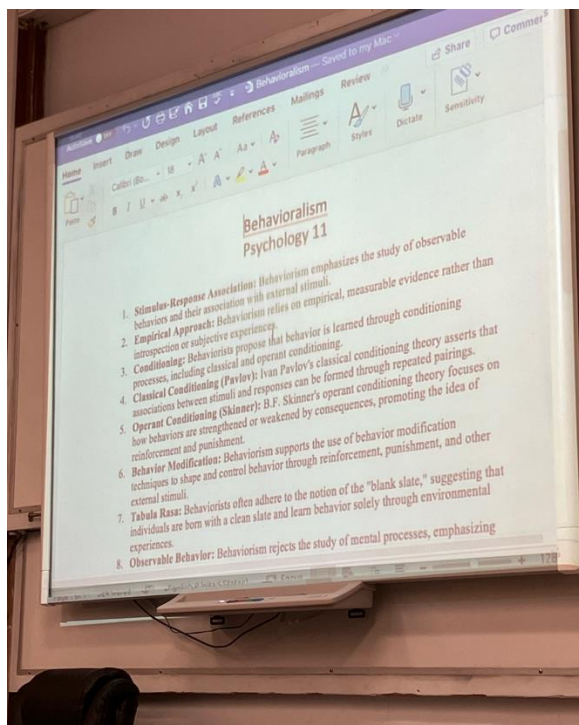
という気づきがありました。人によっては当たり前のことかも知れませんが、私にとっては白鷗という狭い人間関係の中にいるだけではこの気づきを得ることはできなかったし、多様な人がたくさんいて、様々な人との付き合い方があるカナダに来たからこそ気づけたことだなと思いました。私は私なりに今いる友達を大切にして、残り半分となったカナダ生活を楽しもうと思います。

都立白鷗高校 16期生 次世代リーダー育成道場 11期生 N・Y



←ボトルドライブのポスター

歌がとても上手い友達に来てもらって歌ってもらいました。私自身もピアノでジブリの曲や有名な曲を何曲か弾きました。



←Psychology（心理学）の様子

知らない専門用語がずらっと並んで気絶しそうな難しさでした。